

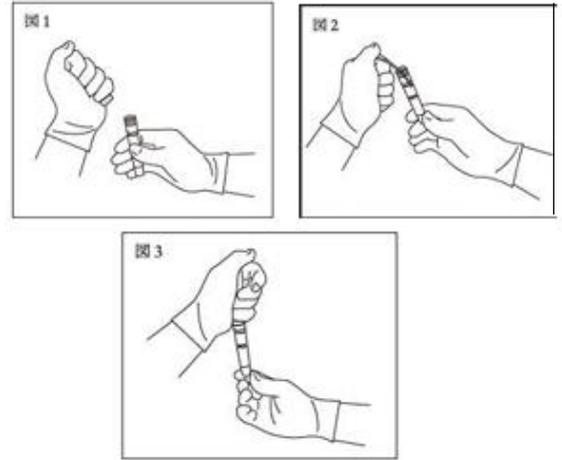
麻しん・風しん PCR 検査診断に係る検体採取等について

麻しん・風しんを疑う患者さんを診察した場合は、最寄りの保健所へ連絡のうえ、検体採取へのご協力をお願いいたします。

検体採取の際の留意事項

【咽頭ぬぐい液の採取】

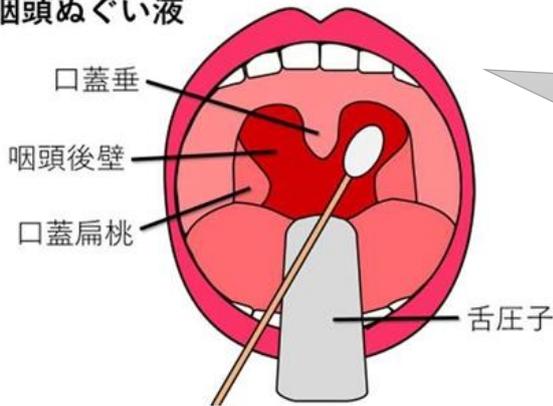
- ①咽頭ぬぐい液容器のキャップを汚染させないように注意して開ける(図1)
- ②咽頭拭い用の綿棒で咽頭等をしっかりぬぐう(下図参照)
- ③柄の部分折り、容器の蓋をしっかりと閉める(図2・3)



【留意点】

※咽頭ぬぐい液の採取には、専用のウイルス保存液を使用してください。
ウイルス保存液がない場合には、保健所より職員が持参いたします。

咽頭ぬぐい液



1. 口を大きく開け、舌圧子で下を押さえる
2. 口蓋が広がったときに、口蓋、扁桃、咽頭後壁に滅菌綿棒を強くこすりつけて、検体を採取する。

【全血】

- ①全血、2mlの採血を行う。
- ②抗凝固剤入り採血管(EDTA 入り)に採取を行う。

【留意点】

※血液を採取する際、ヘパリン入りの採血管は使用しないでください。

【尿】

医療機関で所有している尿専用スピッツ(滅菌空容器)に 10ml 採取し、しっかり蓋を閉める。

各検体に、患者様氏名をカタカナで記入したラベルを張り付けてください。
保健所の検体回収まで、採取した検体は冷蔵保存してください。

